

## 平成16年度地域別教育懇談会を23会場にて開催



個別面談は1対1なのでどんなことでも相談可能（群馬県支部）

今年の「地域別教育懇談会」は、九月四日から十月二日にかけて、心配された台風の影響も受けることなく、全国二十三会場にて無事開催されました。

総参加会員数は七一七組、参加率は一四・七%と、残念ながら減少傾向は、なかなか打破できない状況ですが、これまでの下げ率に

比較すると、歯止めがかかったといえます。

学年別の出席率では、一年生が十八・四%と一番高く、次いで二生の十五・二%、これから就職活動

控えて相談に来られる方が多いからだと思います。次いで四年生が十二・九%、最も低いのが二年生の十二・〇%でした。これを踏ま

ますと、一年生で参加した会員に、いかに来て良かったと満足してもらい、次年度も参加してもらおうと心がけています。

そのためには、まず第一に懇談

会の内容の充足感があります。これは、主に大学側の説明や個別面談の出身によるところが大きいと思われ、大学によくお願いをしたいと思っています。

次にとても大切なのは、他の会員との交流です。会員同士声を掛け合い、コミュニケーションを取ることで大いに輪を広げ、また行きたくなる楽しい会を目指して行きたいと思えます。

12会場で出席率が向上！今年チャンスを見つけた方も来年はぜひご参加ください！



昼食会場もコミュニケーションの場として大いに活用（千葉県支部）

## 会長からのメッセージ



会長 寺嶋 佳章（兼）

会員の皆様には、平素より本会に対しましてご理解ご協力を賜り大変有り難く、深く感謝申し上げます。今年は、日本各地が災害に見舞われ、全国にお住まいの本会の会員にも被害が及んでいると聞き、心よりお見舞い申し上げます。特に新潟県中越地震に際しましては、山賀支部長が小千谷市にお住まいであり、大変心配いたしました。特に大きな被害は無かったと伺い安心いたしました。災害に際しまして多くの会員の方から、安否の確認と励ましのお言葉をいただきましたことは、会長としても大変嬉しく、再度本会の皆様の心の温かさを認識した次第です。中越では、まだ余震が続き、不安がぬぐえない状況ではありますが、一日も早い復旧を願っております。

さて、本会の最大行事であります「地域別教育懇談会」が今年も無事終了いたしました。公私共にお忙しい中、会の準備から実施にあたられました支部長を始めとする支部役員の皆様、また各地にご出張いただきました本部役員の皆様にご心より御礼を申し上げます。

早いもので今年もあと僅かとなりました。お忙しい年の瀬となりますが、どうぞお身体にご留意され、良いお年をお迎えください。



全体会では大学の生の情報を聞くことができる（福島県支部）



支部総会は支部の活動を知るチャンスです（茨城県支部）



規模の小さな支部はアットホームな雰囲気の魅力（近畿支部）

# 平成16年度地域別教育懇談会実施結果一覧

(H=共通系 M=機械工学科 E=電気電子工学科 A=建築学科 S=システム工学科 C=情報工学科)

主催支部名	月日(曜)	開催市町村	開催会場名	対象地域	会員数(人)	出席会員数(人)	出席率(%)	大学教員出席者
蔵王支部	9月4日(土)	山形市	オーヌマホテル	山形県 宮城県	112	44	39.3%	柳澤学長 長坂助教(M) 菅原教授(E) 黒津教授(A) 野口教授(S) 樽津教授(C)
秋田県支部	9月4日(土)	秋田市	協働大町ビル	秋田県	71	36	50.7%	兼子助教(M) 吉澤教授(E) 大岸講師(A) 三宅教授(S) 山地講師(C)
栃木県支部	9月5日(日)	宇都宮市	ホテル丸治	栃木県	427	66	15.5%	渡辺副学長 塚林助教(H) 村田助教(M) 谷津教授(E) 日下部助教(E) 伊藤教授(A) 高橋講師(A) 飯倉助教(S) 神力教授(C) 神林講師(C)
茨城県支部	9月5日(日)	下館市	つたやホテル	茨城県	430	72	16.7%	田辺助教(M) 神講師(M) 木講師(E) 山口助教(E) 吉田講師(E) 白石教授(A) 川村教授(A) 原教授(S) 伊原教授(S) 大木助教(C) 辻村助教(C)
群馬県支部	9月5日(日)	前橋市	マーキュリーホテル	群馬県	288	43	14.9%	寺尾教授(H) 渡辺高助教(M) 渡辺康教授(E) 岩間助教(A) 石川教授(S) 小林教授(C)
千葉県支部	9月5日(日)	千葉市	千葉市蘇我勤労市民プラザ	千葉県	293	35	11.9%	長谷川助教(H) 中里助教(M) 森宮教授(E) 小竿講師(A) 北久保助教(S) 棟田助教(C)
福島県支部	9月11日(土)	郡山市	清陵山倶楽部	福島県	202	36	17.8%	村川教授(M) 飯塚講師(E) 貫井講師(A) 正道寺助教(S) 磯野教授(C)
青森県支部	9月12日(日)	青森市	青森グランドホテル	青森県	83	33	39.8%	神講師(M) 當山講師(E) 武田教授(A) 加藤教授(S) 丹羽助教(C)
新潟県支部	9月12日(日)	長岡市	長岡グランドホテル	新潟県	123	41	33.3%	堀田図書館長 佐藤講師(H) 佐藤寛教授(M) 玉木教授(M) 谷本教授(E) 市橋教授(A) 鈴木敏教授(S)
長野県支部	9月12日(日)	佐久市	佐久平プラザ21	長野県	137	29	21.2%	柳澤学長 増本講師(M) 森正美講師(E) 小川助教(A) 土屋教授(S) 片山教授(C)
近畿支部	9月12日(日)	尼崎市	尼崎市立小田地区会館	大阪府 京都府 奈良県 滋賀県 兵庫県 和歌山県	39	9	23.1%	広瀬教授(E) 福田講師(A)
東中国支部	9月12日(日)	津山市	津山国際ホテル	岡山県 鳥取県	27	11	40.7%	藤田総務部長 野口助教(M) 脇本講師(E) 川村教授(A) 山地講師(C)
北陸支部	9月18日(土)	富山市	富山麗気ビルレストラン	富山県 石川県 福井県	40	11	27.5%	小倉教授(M) 脇本講師(E) 加村講師(A) 丹羽助教(C)
東海支部	9月19日(日)	名古屋市	名古屋市市民会館第2会議室	愛知県 三重県 岐阜県	22	14	63.6%	高木助教(M) 佐伯教授(E) 村口教授(A)
西中国支部	9月19日(日)	広島市	広島グランドインテリ ジェントホテル	広島県 山口県 島根県	9	4	44.4%	藤田総務部長 川村教授(A)
沖縄県支部	9月19日(日)	那覇市	琉球サンロイヤルホテル	沖縄県	8	5	62.5%	大場入試室長
本部(九州)	9月19日(日)	福岡市	博多グリーンホテル	九州	10	5	50.0%	倉島経理課長
岩手県支部	9月20日(月祝)	盛岡市	南部会館サザンパレス	岩手県	39	17	43.6%	酒井財務部長 宮沢教授(M) 森田教授(E) 渡部修教授(S) 坂本教授(C)
本部(四国)	9月20日(月祝)	高知市	高知国際ホテル	四国	13	3	23.1%	倉島経理課長
山梨県支部	9月26日(日)	春日居町	ホテル春日居	山梨県	16	12	75.0%	鈴木学生部長 有賀助教(M) 成田教授(A) 片山教授(C)
静岡県支部	9月26日(日)	静岡市	県男女共同参画センター	静岡県	124	44	35.5%	柳澤学長 清島教授(H) 丹澤助教(M) 石川豊教授(E) 桑原教授(A) 高橋講師(A) 星野教授(S) 棟田助教(C)
本部(北海道)	9月26日(日)	札幌市	ホテルサンルート札幌	北海道	13	3	23.1%	渋谷総務課長
本部(近畿)	10月3日(日)	宮代町	大学	東京都 埼玉県 神奈川県	2,366	144	6.1%	柳澤学長 渡辺副学長 鈴木学生部長 堀田図書館長 寺尾共通系主任 大場入試室長 藤田総務部長 酒井財務部長 吉見就職課長 栗本教務課長 機械主任含む5名 電気電子主任含む5名 建築主任含む5名 システム主任含む6名, 情報主任含む8名
合計			23会場		4,892	717	14.7%	延べ143名 (昨年度は146名)

# 理事会 in 天元山荘



十月十六日(土)、山形県米沢市にあるセミナーハウス「天元山荘」にて役員会・理事会が開催されました。天元山荘は米沢駅よりバスで約四〇分、白布温泉の麓に位置し、携帯電話の電波も届かない山間で、周辺を散策しているとカモシカにもしばしば遭遇するよくな大自然の中に建っています。

理事会には全国から五十名の理事が出席。山荘の定員は四〇名のため、近くの宿にも分泊となりました。議題は、①地域別教育懇談会と支部総会の実施報告、②今年度の予算執行状況について、③新聞広告見積りについて、④環境分野研究助成金採択について等。また、九月の支部総会で就任した新支部長が紹介されました。

翌日は、爽やかな秋晴れの中、貸切バスにて紅葉狩りに磐梯吾妻方面へと出かけました。真っ赤に色づいた漆が青空に映え、印象的でした。

天元山荘は残念ながら温泉ではないのですが、清掃の行き届いた大浴場もあります。そして何となくも料理が自慢です。この日も米沢牛のお刺身とステーキが振舞われ、大好評でした。会員の皆様も是非一度足を運ばれてはいかがでしょうか。

「支部連絡協議会」とは、全国の支部長が大学に集まり、自支部の事業報告を行うとともに情報・意見交換をするという重要な会議です。11月13日に行われた会議は、渡辺副学長も臨席し、中島地方事業委員長の司会進行により、まず各支部長が事前に提出した報告書を基に発表を行いました。また、大学に対する要望や質問に対し、藤田総務部長が回答し、意見交換が行なわれました。



地域別教育懇談会に関しては、各支部とも返信の無い会員に電話で再度連絡したり、参加費を無料にしたりと、一人でも多くの会員に参加してもらおうと奮闘努力していますが、なかなかその成果が見られず、頭を抱えているという報告が多々ありました。出席する会員はほぼ固定していて、関心層と無関心層に二極化している傾向にあるようです。

近年、教育懇談会や個別面談会を実施する大学が増えてきているようですが、本学の場合は昭和48年より30年以上継続されてきた歴史と実績があります。そして何よりも他大学と異なる特長は、後援会支部の主権によるという点です。大学側がお膳立てをして実施すると違い、会員(ご父母)自身のアイデアをどんどん取り入れ、会員のための教育懇談会にしていくことが可能なのです。実際、支部ではアンケート等を行って、会員の意見をできるだけ取り入れようと努力しています。支部長を始めとする支部役員のご尽力に深く感謝申し上げます。

## 支部長

九月の地域別教育懇談会と同日に十四の支部で総会が開催され、支部長が交代いたしました。前支部長には、会長より感謝状が贈呈されました。新支部長の皆様、一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

- |         |            |
|---------|------------|
| 茨城県支部長  | 吉野寛治 (S3)  |
| 群馬県支部長  | 堀込勝廣 (C2)  |
| 千葉県支部長  | 飯田正己 (E2)  |
| 新潟県支部長  | 山賀 淳 (M3)  |
| 長野県支部長  | 土屋 稔 (M3)  |
| 近畿支部長   | 梅村孝男 (A2)  |
| 東中国支部長  | 木師正徳 (M2)  |
| 北陸支部長   | 山下茂樹 (C2)  |
| 東海支部長再任 | 今井亮志 (A3)  |
| 西中国支部長  | 浅野優治 (A2)  |
| 沖縄県支部長  | 照屋保徳 (C3)  |
| 岩手県支部長  | 小田島俊幸 (M3) |
| 山梨県支部長  | 志村和夫 (M3)  |
| 静岡県支部長  | 長谷川直樹 (A3) |
- 以上敬称略

本会では、大学のPR活動(学生募集)に協力すべく、大学の入試案内を地方新聞に掲載しています。掲載紙及び掲載時期は以下のとおりです。

■全頁く全3頁大学入学案内(29紙)【11月下旬掲載】

北海道新聞、東奥日報、秋田魁新報、岩手日報、山形新聞、下

野新聞、新潟日報、福島民友山梨日日新聞、北国富山新聞、北日本新聞、福井新聞、京都新聞、神戸新聞、山陽新聞、中国新聞、山陰中央新報、四国新聞、愛媛新聞、徳島新聞、高知新聞、長崎新聞、大分合同新聞、南日本新聞、西日本新聞、熊本日日新聞、宮崎日日新聞、佐賀新聞、沖縄タイムス

■東日本12紙連合【1月上旬掲載】  
北海道新聞、東奥日報、秋田魁

九州9紙連合【1月上旬掲載】

西日本新聞、佐賀新聞、長崎新聞、大分合同新聞、熊本日日新聞、宮崎日日新聞、南日本新聞、沖縄タイムス、琉球新報

新報、岩手日報、山形新聞、河北新報、福島民報、福島民友、新潟日報、信濃毎日新聞、山梨日日新聞、静岡新聞

新報、岩手日報、山形新聞、河北新報、福島民報、福島民友、新潟日報、信濃毎日新聞、山梨日日新聞、静岡新聞



若杉祭期間中の十一月六日(土)に、支部の大学視察研修が実施されました。恒例の福島県支部からは何と二十六名が参加。また、青森県支部は久々に計画され、七名が参加しました。まず、学友会館にて柳澤学長より講話を頂きました。柳澤学長は、大学が創設されて間もなくより勤務され、長年機械工学科の教員として大学の歩みをお話しされました。とりわけ、キャンパスの環境の発展には後援会の力によるところがとても大きいと力説されていました。

術博物館(この日はSLも走っていました)、生涯学習センター、超高压放電研究センターと、学内の主要な施設を巡り、最後に、今年度後援会特別事業で改修され新しくなった男子ロッカー室を見学して解散となりました。

今回、十数年ぶりに大学視察研修の復活を果たした青森県の竹鼻支部長は「後援会活動は、支部長からの一方的な説明だけでは成り立たない。会員一人一人が意見を出し合って自分達の会をつくることに意味がある。これからも会員同士の交流の機会を増やし、楽しんで活動に参加できる雰囲気作りを心がけていきたい」と熱意を持って語ってくれました。



引き続き、渋谷総務課長の案内により学内見学へ。機械工作センター、太陽光発電システム、工業技

## 第5回 ホームカミングデー開催

- 5期・15期・25期卒業生の集い -



第5回ホームカミングデーが大学祭期間中の11月6日に開催されました。今回は主に卒業後30年(5期)・20年(15期)・10年(25期)の卒業生に参加を呼び掛けました。当日は各センター・博物館を中心とした学内見学ツアーで、変化しつつある大学の光景を実感して頂きました。

午後3時からは、情報工学科棟5階において大川理事長、柳澤学長、渡辺工友会会長をはじめ多数の教職員、卒業生が一堂に会し、パーティが開催されました。パーティ会場では卒業当時の思い出の写真、パネルに目を凝らし、学生時代の思い出話や卒業後から今までの出来事など、様々な話題で盛り上がりました。

恒例の抽選会も大好評。最後の「校歌斉唱」では肩を組み合っただの大合唱となり、母校の益々の隆盛を祈念しつつ終了しました。(学生部)

### 学科主任改選

任期満了に伴い、3学科で学科主任が改選されました。機械工学科主任に梅崎栄作教授(再任)、システム工学科主任に三宅正二郎教授(新任)、情報工学科主任に樺沢康夫教授(再任)が就任しました。

### 第13回建築設計コンペ

全国の建築を学ぶ高校生を対象とした、日本工業大学建築設計競技が実施されました。「町中に建つセカンドハウス」をテーマに313点の作品が応募。見事一等に輝いたのは三重県立四日市工業高校

の早川智章君。11月7日に表彰式が行なわれ、入選作品は若杉祭期間中に建築棟に展示されました。

### 宮代会臨時総会開催

11月27、28日に滋賀県雄琴温泉で宮代会臨時総会が開催されました。「宮代会」は、後援会員のOBで構成される親睦会で、子供の卒業と同時に交流が途絶えてしまうのは惜しいという気持ちから発足しました。現在の規約では本部理事及び支部役員経験者が会員であります

が、一般の方でも関心のある方は事務局までお問合せください。

### パラリンピック伴走で金メダル

今夏のアテネ・パラリンピックで全盲クラスの日本代表で見事金メダルを獲得した高橋勇市さん。その前半の伴走を務めたのは、本学の建築学科四年生の神原淳一君でした。おめでとう！

### 専門職大学院設置認可

来年四月に開校予定で申請中であった専門職大学院(神田キャンパス)の設置が認可されました。只今学生を募集中です。詳しくは大学ホームページをご覧ください。<http://www.nit.ac.jp>



## テーマ “HUG the [taste]”

このテーマには、直訳した「おいしいところを抱きしめる」という意味と、「Have」持つ、「Use」使う、「Give」与えるの頭文字をとって「HUG」という二つの意味があります。これは、今までの長い歴史の中で身につけた経験（味）を十分に活用して、感動を与えることの出来る大学祭を実現しようという思いが込められています。



品展も行われ、大学は「祭」一色に染まりました。委員長森田直樹君は、オープニングセレモニーの挨拶の中で、「私たち委員会メンバーと来場者、みんなが楽しめる大学祭にしたい」と語ってくれました。

今年の2号館と臨時駐車場に照明を増設しました。今の時期は日没が早く、若杉祭を連日終了時間まで楽しんでいただいていた来場者への配慮から実行されました。帰宅する際、足元がよく見えたと、とても好評でした。

10月31日（日）春日部市民文化会館大ホールにて、「日本工業大学吹奏楽団第21回定期演奏会」が開催されました。

ヶ月ほど早まったため、団員も練習と準備の期間が少なく、慌しい日々が続きました。



今年例年よりも開催時期が1と題し、豪華列車オリエンタル急行に乗ってのヨーロッパ旅行気分を満喫してもらいました。第二部では「夢の世界」と題し、魔法が使える不思議な世界や、遊園地に行つたような気分を楽しんでもらいました。



第36回若杉祭が11月5日から7日の3日間にわたり開催されました。会期中には、6日にホームカミングデー、7日に建築設計コンペ表彰式も行われました。

また、工業技術博物館では特別展、生涯学習センターでは合同作品展も行われ、大学は「祭」一色に染まりました。

オープニングイベントは、本学の学生募集のための一大イベントです。今年は三回開催し、一三〇〇余名の方々の参加を得ました。

午後には各学科に分かれての学科説明、模擬授業で大学の内容を深く知っていただくとともに、入試相談会は実戦的な入試対策の相談の場として賑わいました。

今回のゲストは、まずだおかだ、ヴェネトーベン等、今人気のお笑い芸人で、会場は観客の熱気と笑いに湧き上がりました。3日目は日曜日ということもあって来場者も多く、大盛況でした。特に、中庭ステージで行われた「美男子コンテスト」、今年は美男子のエンタリーが多く、審査員を悩ませたようです。また、体育館での「秋のからっ風こんさあと」は、人気上昇中のグループ「GOIGOI188」のライブが行なわれ、彼女たちの歌声に心酔しました。そして最後は、二百発を超える打ち上げ花火とともに、今年の若杉祭も盛大に幕を閉じました。（学生課）

OPEN CAMPUS  
参加者アンケートには好意的な感想が多く、好評をいただいているようです。今後も大学理解と進路選択に有益なイベント作りをこころがけますので、後援会の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。（入試室）

## 英会話カナダ特別セミナー

UBC [ブリティッシュ・コロンビア大学]

2004年8月22日～9月14日 (24日間)

『初めての海外旅行

～大きなハンバーガーを食べに…～』

電気電子工学科3年 今井 鉄也(岐阜県)



8月22日から9月14日まで、私はカナダ英会話特別セミナーに参加しました。今回の研修では、何をかくそう「大きなハンバーガーを食べる」ことを大きなテーマとし、「日本とカナダの相違点は何か」「カナダの社会問題、経済、産業、思想はどうなっているか」を見聞きし、そして、苦手な英語に触れることが、私の個人的な目標でした。

シアトル国際空港に到着した直後から、聞こえてくるのは英語ばかりで、何を言っているのかチンプンカンプン、その上時差ぼけに悩まされ、不安ばかりが頭をよぎりました。UBC(ブリティッシュ・コロンビア大学)の学生寮に一泊した翌日、いよいよホストファミリーと対面しました。私がホームステイしたエルマー・モリシタさん一家は、とても優しい家族で、お互いすぐに打ち解けることができました。日本では、ホーム

ステイする留学生を迎えるとしたら、来客として堅苦しく出迎える傾向があると思いますが、私はそのような扱いを受けず、一家の息子、または子供の兄弟のように迎えられるように思います。私はとても驚きましたが、とても嬉しくも感じました。

いよいよUBCでの英会話レッスンが始まると、忙しく、とても充実した毎日を過ごしました。午前中は英会話の授業を行い、午後からは数日に1回、UBCの学生達とアクティビティを楽しみました。具体的には、ホストファミリー主催の歓迎パーティーに始まり、バンクーバーのダウンタウン観光、バンクーバー郊外でのカヤックینگ(2人乗りの手こぎボートのようなもの)や乗馬などに挑戦しました。



ホストファミリーと一緒に(左が今井君)

のプールでの水泳、ショッピングを楽しむ、PIN(遊園地のようなテーマパーク)へ出掛けたものです。またホストファミリーには、地元野球チームの野球観戦、5ピンのみのボーリング、アジアマーケット、大きなショッピングモール、そしてビリヤード場などに連れていってもらい、とても充実した毎日を送ることができました。

バンクーバーに滞在中、私はカナダの人々はとても親切な人が多いと感じました。現在放映されている「3年B組金八先生」を引き合いに出してみると、よく金八先生は「人という字は、人と人が支えあつてできている」とクラスの生徒達に話をしますが、カナダの人々は、日本以上に自分以外の人々と支えあつて生きてると感じました。例えば私自身、街を歩いていて自分が困っていた時、見ず知らずの人々から声を掛けられ、手助けを受けることがありました。「困った時はお互い様」という精神で、人々の心の温かさに触れることができ、よい意味でゆとりのある人々が多いと感じました。後で聞いたことなのですが、日本での「道徳」のような授業はカナダでは無く、子供達は、家庭でのしつけとして、親から相手に対する思いやりの大切さを教えるそう、とても感心しました。

ある日、ホストマザーに「なぜ9年も英語を勉強しているのに全



アサバスカ大氷原にて

然英語を話せないのか？」と聞か

れました。私は中学校、高等学校、大学での3年間の合計9年間、英語の勉強をしてきたはずですが。

「この9年間は、日常に役立つ英語の知識よりも、読解や筆記などの勉強しか行わなかった」と話す

と、「日本の教育は遅れているね」と言われました。これまで、英語の発音や、教科書の読み取りは行っていました。英会話などのコミュニケーションの勉強はほとんど行いませんでしたから、言われて当然でした。では、自分の日本語での経験を振り返ってみると、小学校低学年の時に読み書きを教えてもらった程度で、それ以前は日本語が話せなかったかというところ、両親とは普通に意思の疎通はできていたはず。ホストマザーに言われてから思いました

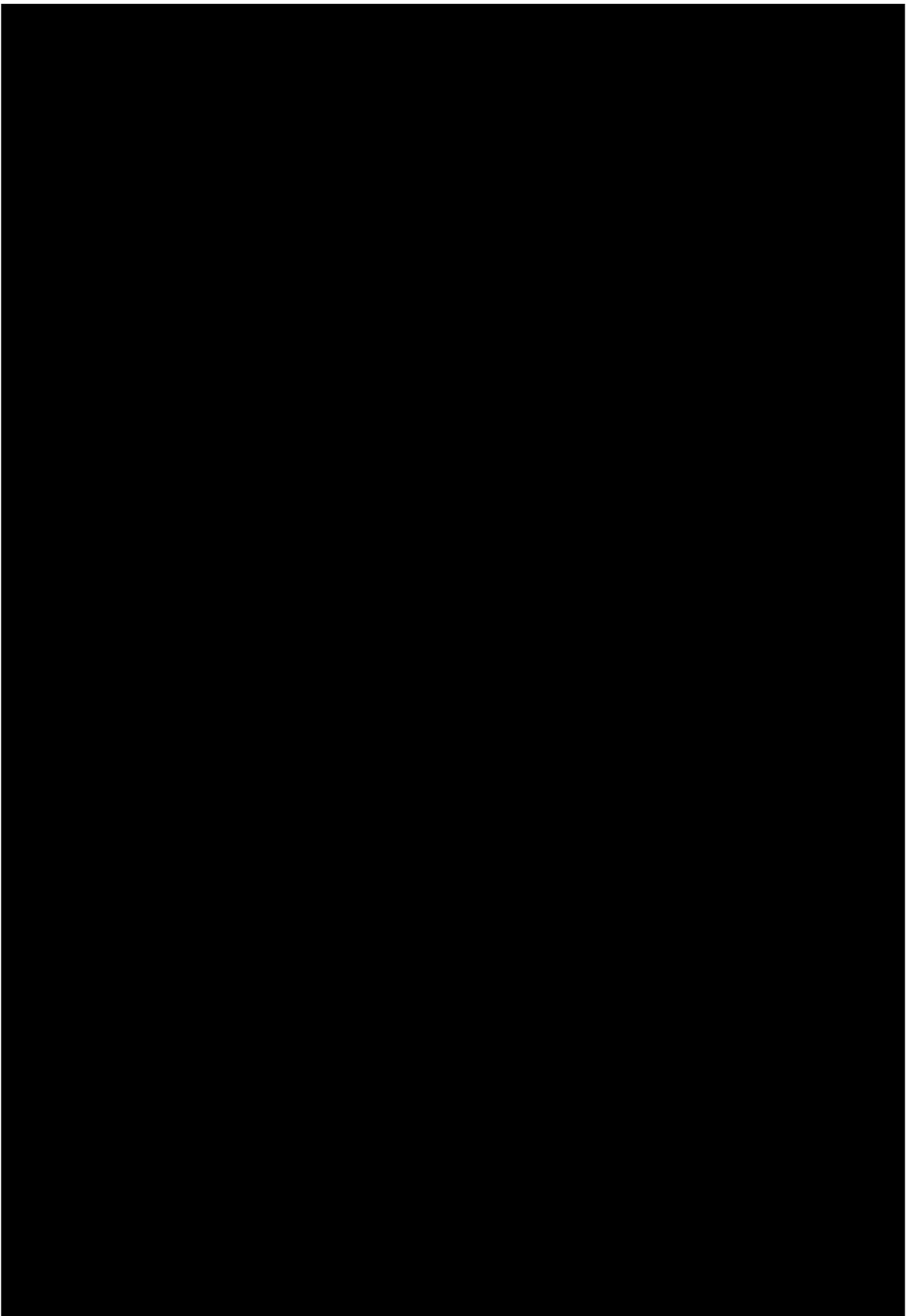
が、英語も小さい時からコミュニケーションを、読み書きより早く教わっていたら、もっと英語を

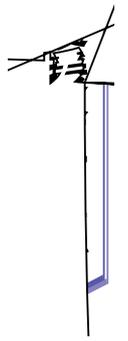
話せるようになったのかなと感じました。

では、カナダに滞在中、全く意思の疎通ができなかったかというところ、そのようなことはありませんでした。私が知っている単語と、精一杯のジェスチャーだけでも、何とか相手に自分の言いたいことを伝えることができ、カナダでの最後の週には、相手の話すことの半分は理解でき、一緒に笑い合えるようになり、少しは上達したのかなと実感しました。

長いようで短かった3週間はあっという間に過ぎてしまい、カナダを離れる前日は、日本に帰りたい！と思っていました。このカナダ英会話特別セミナーは、英語の単位が2単位与えられますが、「単位は要らないから、もう少しカナダに居たい！」と感じたほどでした。カナダでの最終日の朝、モリシタさん一家との別れはとても寂しく感じ、目頭が熱くなりました。

日本に戻った今、今回の研修で得たものは数え切れないと感じます。一緒に行った他学科の学生達とも親しくなれたことや、カナダでの人々の心の温かさは、決してお金で買えないものだと思いますし、日本という島国だけでなく、世界的な視野で物事を考える事が大切だと考えたことも、得たものではないかと考えています。(UP) 大きなハンバーガーは、しっかり食べました。





平成十六年七月三十日(金)後援会

会報第六十六号、後援会のしお

り(平成十六年度版)発行

七月二十一日(水)～八月二日(火)

春季期末試験

八月二日(火)～四日(水)盆踊り大

会

八月四日(水)夏季休業開始

八月二十一日(土)オープンキャン

パス

八月二十二日(日)～九月十四日

(火)英会話カナダ特別セミナー

九月四日(土)蔵王支部教育懇談

会(山形市・オーヌマホテル)、

秋田県支部教育懇談会(秋田

市・協働大町ビル)

九月五日(日)栃木県支部教育懇

談会(宇都宮市・ホテル丸治)、

茨城県支部総会・教育懇談会

(下館市・つたやホテル)、群馬

県支部総会・教育懇談会(前橋

市・マリーキュリーホテル)、千

葉県支部総会・教育懇談会(千  
葉市・千葉市蘇我勤労市民プラ  
ザ)

九月十日(金)～十一日(土)日

本機械学会関東支部ブロック合

同講演会(主催日本工業大学ビジ

ネス交流会)

九月十一日(土)～十二日(日)

ミニSL大会

九月十一日(土)福島県支部教育

懇談会(郡山市・清稜山俱樂部

九月十二日(日)青森県支部教育

懇談会(青森市・青森グランド

ホテル)、新潟県支部総会・教

育懇談会(長岡市・長岡グラン

ドホテル)、長野県支部総会・

教育懇談会(佐久市・佐久平プ

ラザ21)、近畿支部総会・教育

懇談会(尼崎市・尼崎市立小田

地区会館)、東中国支部総会・

教育懇談会(津山市・津山国際

ホテル)

九月十八日(土)北陸支部総会・

教育懇談会(富山市・富山電気

ビルレストラン)

九月十九日(日)東海支部総会・

教育懇談会(名古屋市・名古屋

市民会館第二会議室)、西中国

支部総会・教育懇談会(広島

市・広島グランドインテリジェ

ントホテル)、沖縄県支部総

会・教育懇談会(那覇市・琉球

サンロイヤルホテル)、九州地

区教育懇談会(福岡市・博多グ

リーンホテル)

九月二十日(月・祝)第五回秋季

卒業式、岩手県支部総会・教育

懇談会(盛岡市・南部会館サザ

ンパレス)、四国地区教育懇談

会(高知市・高知国際ホテル)

九月二十一日(火)成績発表(郵送)

九月二十五日(土)専門職大学院

説明会(神田神保町・岩波書店

セミナールーム)

九月二十六日(日)山梨県支部総

会・教育懇談会(春日居町・ホ

テル春日居)、静岡県支部総

会・教育懇談会(静岡市・県男

女共同参画センター)、北海道

地区教育懇談会(札幌市・ホテ

ルサンルート札幌)

十月一日(金)第七回秋季入学式

十月二日(土)秋学期授業開始、

近県教育懇談会打合せ(大学、

サービスセンター連絡協議会)

十月三日(日)近県教育懇談会

(東京・埼玉・神奈川対象、大

学で開催)

十月十六日(土)～十七日(日)

役員会・理事会(天元山荘)

十月二十三日(土)オープンキャ

ンパス

十月三十一日(日)第二十二回吹

奏楽団定期演奏会

十一月五日(金)～七日(日)大

学祭(テーマ「HUG the Festival」)

十一月六日(土)福島県支部・青

森県支部大学視察研修、第五回

ホームカミングデー(五期、十

五期、二十五期対象)

十一月七日(日)第十八回建築設

計競技表彰式

十一月十三日(土)役員会、特別

事業委員会、支部連絡協議会

十一月二十日(土)第八回スター

リングエンジントクノラリー大

会

## 編集後記

「災害大国、日本」といいますが、今年には本当にあまたの天災が日本列島を襲いました。水害、台風、噴火、そして地震……。全国各地で被害に遭われた会員の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。特に新潟県中越地方では、未だ止まぬ余震の恐怖で、復旧もままならない状況です。被災地の方々のご心をお察しすると言葉がありません。

自然の力を前にして、人間はとも無力です。これ以上の天災が起らないことを、ただただ祈るだけです。(一)